

マニュアル目次

1. はじめに	1
1.1. 言語グリッドサービスマネージャの提供機能	1
1.2. 動作環境	3
1.3. 利用上の注意点	3
2. 共通機能	4
2.1. ログイン	4
2.2. 言語グリッドの登録情報の閲覧	4
2.3. 利用者情報の編集	10
2.3.1. 利用者のプロファイル情報の更新	10
2.3.2. パスワードの変更	11
3. 言語資源提供者用機能	12
3.1. 言語資源の登録/削除	12
3.1.1. 言語資源の登録	12
3.1.2. 言語資源のプロファイル情報の編集	14
3.1.3. 言語資源の削除予約	15
3.1.4. 言語資源の削除予約のキャンセル	15
3.2. 言語資源の停止/再開	16
3.2.1. 言語資源の停止	16
3.2.2. 言語資源の停止予約のキャンセル	16
3.2.3. 言語資源の再開	16
3.3. 言語資源のモニタリング	16
3.3.1. 利用統計情報・アクセスログの表示	16
3.4. 言語資源のアクセス権の設定	18
3.4.1. 特定の言語サービス利用者のアクセス禁止・許可	18
3.5. 言語資源のアクセス制限の設定	18
3.5.1. アクセス制限の追加	19
3.5.2. アクセス制限の削除	20
3.5.3. アクセス制限の初期値の設定	20
4. 言語サービス設定機能	22
4.1. 登録言語サービスの編集	22
4.2. 言語サービスの登録	22
4.2.1. 原子サービス(Atomic Services)の登録	22
4.2.2. エンドポイントの設定	23
4.2.3. 複合サービス(Composite Services)の登録	23
4.3. 言語サービスの削除	24

4.3.1 言語サービスの削除予約	
4.3.2 言語サービスの削除予約のキャンセル	
5. 計算資源提供者用機能	25
6. 言語サービス利用者用機能	25
7. 言語グリッド運営組織用機能	
7.1. 言語グリッド運営組織のタスク管理	
7.1.1. 運営タスクの一覧	
7.1.2. 運営タスクの削除	27
7.2. 不正利用の予防	
7.2.1. パスワードの変更依頼	
7.2.2. 過剰利用の監視	
7.3. 言語グリッド利用者の登録/削除	29
7.3.1 ユーザIDの登録	29
7.3.2 ユーザIDの削除	29
7.4. 利用者情報の編集	29
7.4.1. 利用者のプロファイル情報の更新	
7.4.2. パスワードの変更	
7.5. 言語グリッド利用者のアクセス管理	
7.6. 言語資源のプロファイル情報の編集	
7.7. 言語資源の登録	
7.8. 言語資源の配備/配備解除	32
7.8.1. 言語資源の配備	
7.8.2. 言語資源の配備解除	
7.9. 言語資源のモニタリング	
7.9.1. 利用統計情報・アクセスログの表示	
7.10. 言語資源のアクセス権の設定	
7.10.1. 特定の言語サービス利用者のアクセス禁止・許可	
7.11. 言語資源のアクセス制限の設定	35
7.12. 言語資源の停止/再開	
7.13. 言語資源の削除	
7.14. 原子サービス(Atomic Services)の登録	
7.15. 複合サービス(Composite Services)の登録	
8. おわりに	

1. はじめに

言語グリッドサービスマネージャとは、独立行政法人 情報通信研究機構 言語グリッ ドプロジェクトが開発した多言語サービス基盤「言語グリッド」を管理するための Web ベ ースの管理ツールです。利用者の登録情報、利用者のアクセス、言語資源、計算資源、言 語サービスを容易に管理することができます。

1.1. 言語グリッドサービスマネージャの提供機能

言語グリッドのステークホルダーごとに、利用可能な言語グリッドサービスマネージャ の機能が異なります。現状は、全ステークホルダーが共通して利用可能な登録情報の閲覧 機能と、言語グリッド運営組織または言語資源提供者のみが利用可能な各種設定・操作機 能を提供いたします。

言語グリッド利用者および言語グリッド運営組織が共通して利用可能な機能は以下の通 りです。

- 言語グリッドの登録情報の閲覧

 言語グリッド上での言語資源の登録、停止、再開、削除や計算資源の登録、停止、再開、削除といった言語グリッド上のイベントの一覧や、言語グリッド利用者の一覧、

 言語資源の一覧、計算資源の一覧、言語サービスの一覧といった各種登録情報を閲覧することができます。
- 言語資源のモニタリング

 言語グリッドに登録されている全言語資源の年間、月間、日間のアクセス回数を集計した利用統計情報を閲覧できます。
- 複合サービスの登録
 言語資源を連携させる複合サービスを登録することができます。
- 利用者情報の編集
 言語グリッド上に登録された利用者のプロファイル情報を編集することができます。
 また、ログイン時に用いるパスワードの変更も可能です。

言語グリッド運営組織のみ利用可能な機能は以下の通りです。

- 言語グリッド運営組織のタスク管理

 言語資源の配備先の選択や、言語資源の配備解除の依頼など、言語グリッド上で発生する各種イベントに応じた運営組織のタスクを管理することができます。
- 言語グリッド利用者の登録/登録解除

 言語グリッド利用者のユーザ ID とパスワードを発行し、ユーザを登録することができ

 ます。また、登録したユーザの ID を削除することもできます。
- 言語グリッド利用者のアクセス管理
 特定の言語グリッド利用者からの全言語資源へのアクセスを禁止することができます。
- 不正利用の予防

パスワードの流出を防ぐために、パスワードの定期変更をしていない利用者に対して パスワードの変更を依頼することができます。また、言語グリッド上の全言語資源に 対して過剰に利用している利用者がいないか監視することもできます。

- 言語資源の配備/配備解除
 言語資源提供者によって登録された言語資源を配備したサービスノードを記録することができます。また、配備を解除した際にその情報を削除することもできます。
- スーパーユーザ化
 言語グリッド利用者に代わって利用者のプロファイル情報の変更、パスワードの変更、 複合サービスの登録を行うことができます。また、言語資源提供者に代わって言語資源の登録/削除、停止/再開、プロファイル情報の変更、アクセス権の設定、モニタリン グ、原子サービスの登録を行うことができます。

言語資源提供者のみ利用可能な機能は以下の通りです。

- 言語資源の登録/削除
 提供したい言語資源をそのプロファイル情報(言語資源名、言語資源の種類、対応言
 語など)と共に言語グリッドに登録でき、他の利用者に対して公開することができます。また、提供した言語資源とプロファイル情報を言語グリッドから削除することができます。
- 言語資源の停止/再開
 提供した言語資源を、言語グリッドからアクセス可能な状態もしくはアクセス不可能
 な状態にすることができます。
- 言語資源のモニタリング
 提供した言語資源の年間、月間、日間のアクセス回数を集計した利用統計情報やアク
 セスログ(時間、アクセス元 IP アドレス、データ転送量)を確認することができます。
- 言語資源のアクセス権の設定 提供した言語資源に対して、各言語グリッド利用者のアクセス権を設定することがで き、特定ユーザのみにアクセスを許可したり、特定ユーザのみアクセスを拒否したり することができます。
- 言語資源のアクセス制限の設定
 提供した言語資源への年間、月間、日間の最大アクセス回数を利用者ごとに設定する
 ことができます。また同様に、年間、月間、日間、アクセスごとの最大データ転送量
 も利用者ごとに設定することができます。
- 原子サービスの登録
 自分の提供した言語資源に対応する原子サービスを登録することができます。

1.2. 動作環境

Web ベースの管理ツールであるため、Web ブラウザさえあれば利用することができます。 ただし、動作確認は IE7.0 と FireFox で行っているため、IE7.0 もしくは FireFox をご利用さ れることをお薦めいたします。

1.3. 利用上の注意点

サービスマネージャはセキュリティを高めるために、一画面の滞在時間を 30 分に限定し ております。したがいまして、ある画面になってから、どの画面にも移らずに 30 分放置し ておきますと、自動的にログアウト状態になり、「The page you requested has expired.」と表 示された画面に遷移します。「Return to home page」をクリックし、再度ログインし直して ください。

2. 共通機能

2.1. ログイン

ここでは、言語グリッドサービスマネージャへのログイン方法を説明します。

1. 言語グリッドサービスマネージャの設置された URL

(http://langrid.org/operation/service_manager/) に Web ブラウザでアクセスします。

- 2. 右上の「Login」をクリックするとログイン画面が表示されます。
- 3. 言語グリッド運営組織より配布されたユーザ ID とパスワードを入力し、「Login」 ボタンをクリックして、言語グリッドサービスマネージャにログインしてください。 パスワードを忘れてログインできない場合には、運営組織(operation@langrid.org) までメールにて問い合わせ下さい。再発行を行い、郵送にてご連絡します。
- ログインが完了すると、トップ画面が表示されます。トップ画面では、言語グリッド上での言語資源の登録、停止、再開、削除や計算資源の登録、停止、再開、削除といった言語グリッド上で発生するイベントの一覧が表示されます。

2.2. 言語グリッドの登録情報の閲覧

言語グリッド上に登録されている言語グリッド利用者の情報や、言語資源の情報、計算 資源の情報、そして言語サービスの情報を閲覧することができます。

- 画面左側のメニューから「View of Language Grid」をクリックします。クリックすると、 言語グリッド利用者、言語資源、言語サービス、計算資源の一覧を表示させるためのサ ブメニューが開きます。
- サブメニューの中から「Language Grid Users」をクリックすると、言語グリッドに登録されている言語グリッド利用者の一覧を閲覧できます。さらに各言語グリッド利用者の組織名をクリックすることで言語グリッド利用者の詳細な情報を確認することができます(図 1)。詳細情報には以下の項目が含まれます。
 - User ID: 言語グリッド利用者に一意に振られた ID
 - Organization: 言語グリッド利用者の組織名。言語グリッド運営組織と覚書を締結 した組織の名前になります。
 - Responsible Person: 言語グリッド利用者の代表者の名前
 - E-mail: 言語グリッド利用者の連絡先の E-mail。運営組織から言語グリッド利用者
 への問い合わせ先になります。
 - Homepage: 言語グリッド利用者の組織のホームページの URL
 - Address: 言語グリッド利用者の組織の住所
 - Registration Date: 言語グリッド利用者が登録された日

Induction and application application and application and application and application an			CLanguage Grid Service	Manager - W	lindows Internet Explorer		
User Profile Image: Structure Orid Service Manager //>Service2 p/service manager //>Service2 p/service2 p/service			 http://sandev.nict.go.jp/servi 	ce_manager/ :x=t	шов таух лопи таров твраць по плаерах	000WW+3F\$"µ02µVOWE4K0JH6E3	SD FNB TOODJI MAAAA
and the set of the second service manager - Windows Internet Explorer		/	User Profile				
(H/E) ■#K(E) #Th(Q) B#UCA0(g) 9-H(D) A/B7(B) (H) ■ n.u © Overview Email clg-info [at], khn nict.go]p (H) ● n.u © Overview Email clg-info [at], khn nict.go]p (H) ● n.u © Overview Email clg-info [at], khn nict.go]p Homepage http://www2.nict.go.jp/x/t81/en/ndex.html Address 3-5 Hikaridai, Seika-cho, Soraku-gun, Kyoto, 619-0289, Japan News Organization Language Services Address Language Services Address Computation Resources Address Address >-2008#Te114L/L Computation Resources Address Address >-2008#Te114L/L Close Adamused to info/ Adamused Service Settings Adamused to info/ Stanguage Service Settings Adamuse Section Center Organization Adamused to info/ Adamused to info/ >-2008#Te114L/L Organization Adamused to info/ Stanguage Service Settings Adamused to info/ Stanguage Service Settings Adamused to info/ <th>anguage Grid Service Manager – V</th> <th>Windows Internet Explorer ice_manager/?x=ytWQ4Z0t7kESOtGW_8oKBODb</th> <th>Organization</th> <th>Computa</th> <th>ational Linguistics Group, National ications Technology</th> <th>Institute of Information and</th> <th>t</th>	anguage Grid Service Manager – V	Windows Internet Explorer ice_manager/?x=ytWQ4Z0t7kESOtGW_8oKBODb	Organization	Computa	ational Linguistics Group, National ications Technology	Institute of Information and	t
Menu E-mail cig-info [at] khn nict.go.jp Language Grid Users Organization Address Language Services O-maineation Laboratory Communication Science_College Menual Achi Init mational Association Menu Phite-Arsh Malaguage Service Settings Achi Init mational Association Mitp://www.icc117.org/am. Malaguage Service Setti	(ルE) 編集(E) 表示(M) お気に入り(A)	Responsible Person	Hitoshi Is	ahara		
Image: Services Image: Services Image: Services Organization Advanced bit working Division. Int Image: Services Computation Resources Advanced bit working Division. Int Image: Services Advanced bit working Division. Int Computation Resources Advanced bit working Division. Int Image: Services Advanced bit working Division. Int Computation Resources Advanced bit working Division. Int Image: Services Advanced bit working Division. Int Image: Service Settings Altable Department of Conter Image: Service Settings Criter for e-Learning Research and Application. Nagaoka University of Intp://www arin cit.ip.u	Monu		E-mail	clg-info [at] khn.nict.go.jp		
View of Language Grid Language Grid Users 3-5 Hikaridai, Seika-cho, Soraku-gun, Kyoto, 619-0289, Japan Language Grid Users Organization Registeration 2007/11/28 Language Besources Address 3-5 Hikaridai, Seika-cho, Soraku-gun, Kyoto, 619-0289, Japan Language Resources Address 3-5 Hikaridai, Seika-cho, Soraku-gun, Kyoto, 619-0289, Japan Language Resources Address 3-5 Hikaridai, Seika-cho, Soraku-gun, Kyoto, 619-0289, Japan Computation Resources Address 2007/11/28 Computation Resources Address 2007/11/28 Language Resource Provider Al-Lab, Department of Computer 4/2/9-49/ Al-Lab, Department of Computer Altab, Department of Computer http://www.tcc117.org/am I Language Service Settings Address http://www.tcc117.org/am I Language Service Settings C: AlePAN http://www.tcc117.org/am I User Settings C: AlePAN http://www.tcc112.org/am I User Settings C: AlePAN http://www.tcc112.org/am I SonghiteScience Laboratory, Princeton University http://www.tcc112.org/am I Manual Computational Linguistics Group, National Instituics or information and Communications Tec	S Overview		Homepage	http://ww	w2.nict.go.jp/x/x161/en/index.html		
News Organization Language Grid Users Organization Advanced Networking Division. In University Registeration Date 2007/11/28 Language Resources Advanced Networking Division. In University Close Computation Resources Achi Into national Laboratory. Computation Resource Provider Achi Into national Association Alchi Into national Institute of Informatic Users Settings Image Resource Provider Alchi Into national Institute of Informatic Division. Italiance Informatic States Computation Research and Application. Nagaoka University of Users Settings Infor American Studies, Faculty of Foreign Studies, Achi Prefectural University Infor/www.foreign. http://www.foreign. Division Technology. I Hanual Computational Linguistics Group. National Institute of Informatic Studies, Achi Prefectural University Infor/www.foreign. http://wwww.foreign. http://www.foreign. http://www.foreign. htt	View of Language Grid		Address	3-5 Hikar	ridai, Seika-cho, Soraku-gun, Kyot	o, 619-0289, Japan	
Language Grid Users Organization Language Resources Advanced Nerrorking Division. In University Language Services Communication Laboratory Communication Science. College Rissumedian University Computation Resources Actil Int Anational Association A Lab. Department of Computer Actable Control Computer El Language Services Actable Department of Computer El Language Grid Operator Actable Department of Computer Actable Department of Computer Actable Control Computer I Language Service Settings Actable Department of Computer I Language Service Settings Actable Department of Computer V User Settings Confer for e-Learning Research and Application. Nagaoka University of 1 thon/loogy http://www.tcc117.org/am	News		Registeration Date	2007/11/	28		
Language Resources Advanced Menoring Division. In University Close Language Services Communication Laboratory Communication Science. Collego Ritisument of Interview Alchi Informational Association Image: Close I Language Resource Provider Alt-ab. Department of Computer Alt-ab. Department of Computer I Language Services Settings Advanced to function and the status of the status	Language Grid Users	Organization	Dute				
Language Services Agent Corrunnication Laboration Computation Resources Computation Resource Risume: In University Alchink instronal Association Language Resource Provider Al-Lab. Department of Computer Auguage Grid Operator Disaster Reduction Center Disaster Reduction Center Disaster Reduction Center Disaster Reduction Center Computation Resource Laboratory. Digital Conter Computation Resource Computation Resource Disaster Reduction Center Disaster Reduction Center Chemistry Disaster Reduction Center Computational Institute of Infort Application. Nagaoka University of Infor/News Action 2007 Manual Operations Computational Institute of Computer Auguage Resource Laboratory. Princeton University Its //www.dx.dx.d.g.jp/x. Computational Institutes Group. National Institute of Infort Application and Computational Institutes Group. National Institutes of Infort Application and Computational Institutes Group. National Institutes of Infort Application and Computational Institutes Group. National Institutes of Infort Application Application and Discussion Technology Department of Spain Ramp. Latin American Studies. Faculty of Eoreign Studies. Archi Prefectural University Durational Institute of Infort Application Http://www.fort.ak.jb/dx	Language Resources	Advanced Networking Division, Int University			Close		
Computation Resources Rilsume/in_University Alchain Antonal Association Alchain Antonal Association I Language Resource Provider Alchain Association Alchain V Department of Computer Alchain V Department of Computer All Language Grid Operator Alchain V Department of Computer I Language Service Settings Alchain V Department of Computer I Language Service Settings Context Action Center I User Settings Offer for e-Learning Research and Application. Nagaoka University of Into //www.itcci.17.org/am. I User Settings Conjuster Reduction Center I User Settings Computational Institutes Grinory. Princeton University I User Settings Computational Institutes Grinory. National Institutes of Information and Communications Technology Department of Spain Ramp. Latin American Studies, Faculty of Foreign Studies, Alch Prefectural University http://www.for.alchi.pu Tuture University-Macdate http://www.for.alchi.pu Inture University-Macdate http://www.for.alchi.pu	Language Services	Agent Communication Laboratory Communication Science, College					
X Language Resource Provder AL-Lab. Department of Computer AL-Lab. Department of Computer Al-Lab. Department of Computer Al-Lab. Department of Computer Division. National Institute of Information. X Language Service Settings X X Manual Manual Department of Spain & American Studies. Faculty of Foreign Studies. Achi Prefectural University http://www.foc.aich.pu Pepartment of Spain & American Studies. Faculty of Foreign Studies. Achi Prefectural University http://www.foc.aich.pu http://www.foc.aich.pu http://www.foc.aich.pu Notice Manual	Computation Resources	Ritsumeikan University Aichi International Association					
I Language Grid Operator Advaw/Laboratory_Digital_Context (~~??####?#thtute ● 1/2#-2*)* € 1/2#-2*)*	Language Resource Provider	Al-Lab. Department of Computer					
AMa C. JAPAN http://www.tcc.t172.org/am Asia Disaster Reduction Center http://www.tcc.t172.org/am St User Settings Confect for e-Learning Research and Application. Nagaoka University of Intho://oberos.elegenceaul Manual Obstater Reduction Center Computational Inguistics Group. National incluse or information and Computations. To Spain & amp: Latin American Studies. Faculty of Foreign Studies. Alch Prefectural University http://www.for.aichlepu Department of Spain & amp: Latin American Studies. Faculty of Foreign Studies. Alch Prefectural University http://www.for.aichlepu Hurre UniversityLing ofdate http://www.for.aichlepu http://www.for.aichlepu	Language Grid Operator	Aizawa Laboratory, Digital Conter Division, National Institute of Infor	ページが表示されました			😜 インターネット	a 100%
Asis Disaster Reduction Center http://www.adic.or.jp/ St User Settings Contier for e-Learning Research and Application. Nagaoka University of Inthe//operop.segeticatul Manual dignitive Science Laboratory. Princeton University http://www.adic.or.jp/ Computational Linguistics Group. National instance of Information and Computational Linguistics Group. National instance of Information and Computational Linguistics Group. National instance of Information and Computations Technology http://www.adic.tg.op/x Department of Spain & Amp: Latin American Studies, Faculty of Foreign Studies. Atch Prefectural University http://www.for.aichl-pu Future UniversityLing/date http://www.for.aichl-pu http://www.for.aichl-pu	X Language Service Settings	AMARC JAPAN			http://www.tcc117.org/am		
	N	Asian Disaster Reduction Center	d Application, Nagaoka Ur	niversity of	http://www.adrc.or.jp/		
Manual Gomputational Linguistics Group, National Instance on Information and Computational Linguistics Group, National Instance on Information and Communications Technology Department of Spain & Amp, Latin American Studies, Faculty of Foreign Studies, Alchi Prefectural University Euture University/Encodate http://www.for.alc.jp/e/ Communications/Communic	Ser Settings	Technology	a pproduction, magacita or	interesty or	http://oberon.ptgaokaut		
Computational Statutions Technology http://www2.nicl.go.jp/x Department of Spain & Ramp. Latin American Studies, Faculty of Foreign http://www1cn.aichi-pu Studies, Aichi Prefectural University http://www.for.aichi-pu Future University/Projective http://www.for.aichi-pu	Manual	Computational Linguistics Crown N	ceton University	tion and	http://wordnet.princeton		
Department of Spain & amp. Latin American Studies, Faculty of Foreign http://www.for.aichi-pu Studies, Aichi Prefectural University Future University-Viscodate Future University-Viscodate http://www.fun.ac.jp/e/		Communications Technology		uon anu	http://www2.nict.go.jp/x		
Future University-Hoodate http://www.fun.ac.jp/e/ @ 4*/d=2xph @ 100x		Department of Spain & amp: Latin A Studies, Aichi Prefectural University	merican Studies, Faculty	of Foreign	http://www.for.aichi-pu		
		Future University-Maxodate			http://www.fun.ac.jp/e/		
					▲ インターネット ● 1	100% -	
			ここをクリック	すると.	ユーザブロファイノ	ıL	
ここをクリックするとユーザブロファイル			がポップアッ	プで表:	示されます		

図 1: 言語グリッド利用者の詳細情報画面

- 3. サブメニューの中から「Language Resources」をクリックすると、言語グリッドに登録されている言語資源の一覧を閲覧できます。さらに各言語資源の言語資源名をクリックすると言語資源の詳細な情報を確認することができます(図 2)。詳細情報には以下の項目が含まれます。
 - Resource ID: 言語資源に一意に振られた ID
 - Resource Name: 言語資源の名前
 - Resource Type: 言語資源の種類。現状定義されている言語資源は、BILINGUAL DICTIONARY(対訳辞書)、CONCEPT DICTIONARY(概念辞書)、DEPENDENCY PARSER(係り受け解析器)、DIALOG CORPUS(対話コーパス)、MULTILINGUAL DICTIONARY(多言語辞書)、 MORPHOLOGICAL ANALYZER(形態素解析器)、 PARALLEL TEXTS(用例対訳集)、PARAPHRASER(言い換え器)、PICTOGRAM DICTIONARY(絵文字辞書)SIMILLARITY CALCULATOR(類似度計算器)、 TRANSLATOR(翻訳器)、OTHER(その他)の12 種類あります。
 - Languages: 言語資源が対応している言語。一覧では、言語名の表記に言語コードが利用されています。言語コードと言語名の対応は、ISOの言語コード表 (http://www.loc.gov/standards/iso639-2/php/code_list.php)をご参照ください。

- Copyright: 言語資源の著作権情報
- License: 言語資源のライセンス情報もしくはライセンス情報の記載された Web ページの URL
- Provider: 言語資源提供者の情報
- Permitted Users: 言語資源利用許可範囲。全言語グリッド利用者が利用可能な"For All Users"とメンバのみ利用可能な"Members Only"の2種類があります。
- Requirements: 言語資源を稼働させるための動作環境
- Server: 言語資源の配備先のサーバ。言語グリッドのサーバに配備されている場合は「Deploy the resource on a language grid server.」、言語資源提供者のサーバに配備されている場合は、「Deploy the resource on the provider's server.」と表示されます。
- Registration Date: 言語資源の登録日
- Last Update Date: 言語資源の詳細情報の最終更新日
- Status: 言語資源の状態。言語資源の状態には、Registered(登録後、配備される前の状態)、Run(言語資源の配備後の状態)、Suspend(言語資源の停止日を設定した状態)、Suspended(言語資源を停止している状態)、Unregister(言語資源の削除日を設定した状態)、Undeployed(言語資源の配備が解除された状態)の6状態があります。



がポップアップで表示されます



- 4. サブメニューの中から「Language Services」をクリックすると、言語グリッドに登録されている言語サービスの一覧を閲覧できます。さらに各言語サービスのサービス名をクリックすると言語サービスの詳細な情報を確認することができます(図 3、図 4)。詳細情報には以下の項目が含まれます。
 - Service ID: 言語サービスに一意に振られた ID
 - Service Name: 言語サービスの名前
 - Service Type: 言語サービスの種類。現状定義されている言語サービスの種類は、
 ADJACENCY PAIR(隣接ペア)、BACK TRANSLATION(折り返し翻訳)、
 BILINGUAL DICTIONARY(対訳辞書)、BILINGUAL DICTIONARY WITH
 LONGEST MATCH SEARCH(対訳辞書:最長一致)、CONCEPT DICTIONARY(概念辞書)、DEPENDENCY PARSER(係り受け解析)、MORPHOLOGICAL
 ANALYSIS(形態素解析)、 MULTIHOP TRANSLATION(マルチホップ翻訳)、
 PARALLEL TEXT(用例対訳集)、PARAPHRASER (言い換えツール)、PICTOGRAM
 DICTIONARY(絵文字辞書)、SIMILARITY CALCULATION(類似度計算)、
 TRANSLATION(翻訳)、OTHER の 14 種類があります。
 - Service Description: 言語サービスの説明
 - Atomic or Composite: 原子サービスか複合サービスの表示
 - Languages: 言語サービスの対応する言語。一覧では、言語名の表記に言語コードが利用されています。言語コードと言語名の対応は、ISOの言語コード表 (http://www.loc.gov/standards/iso639-2/php/code_list.php)をご参照ください。
 - WSDL: 言語サービスにアクセスするための WSDL の URL
 - BPEL: 複合サービスを構成する BPEL ファイル
 - Resource in Use: 言語サービスで呼び出している言語資源
 - Services in Use: 複合サービスを構成している各言語サービス
 - Registration Date: 言語サービスの登録日
 - Last Update Date: 言語サービスの詳細情報の最終更新日
 - Status: 言語サービスの状態。利用している言語資源が Undeployed や Suspended
 の場合は、連動して同時に言語サービスの状態も Suspended に変更されます。

さらに、言語サービスの検索が Service Name、Service Type、Language により行えます。 また、"show only the services you have permission to access"にチェックを入れることにより、 ログインユーザが利用できるサービスのみを表示することができます。

	C Language Grid Service N	Manager – Windows Inter	net Explorer	
	http://landev.nict.go.jp/service	_manager/ ¹ x=RhM7bFmMTcln	Miqpq3G9JhIN7Alr=XkVhDhv4QRgcconPhU11t80BgzYMTEs	0500906bQCJTLJA 🛩
🔆 Language Grid Service Manager - Windows Internet Explorer Correct Internet Explorer (2017), 1990 - 19900 - 19900 - 19900 - 19900 - 19900 - 19900 - 19900 - 19900 - 1990	K Service Profile			
ファイル(の) 編集(の) 表示(の) お気に入り(の) ツール(の) ヘルブ(の)	Service ID	EDRDictionary		
Ar	Service Name	EDR J/E Word Diction	ary	
Language Grid Operator	Service Type	BILINGUAL DICTION	RY	
Sort By : Service National Service Natio	Service Description			
Service Name Service Manual Service	Ty Atomic or Composite	Atomic Service		
Abstract Bilingual Dictionary DICTION Headwords HEADWC	L IR Languages RL	(Japanese<->English)	
Extraction Service EXTRAC	WSDL	http://landev.nict.go.j	p/langrid-1.2/wsdl/EDRDictionary	
Abstract Extra fable Bilingual Dict mary Service EXTRAC	RI Provider	Computational Lingui Communications Tech	stics Group, National Institute of Information and https://www.stitute.org/actional/	
Abstract Morphological Analysis pervice ANALYSI	LC	1.		
Abstrac Translation TRANSLA	TI Resource in Use	Resource ID	EDR_Bilingual_Dictionary	
Abstract Translation Service 2	л	Resource Name	EDR Japanese/English Word Dictionary BILINGUAL DICTIONARY	
Abstract Translation Service 3	л			
Dilog Corpus for I edical Scenes ADJACEN envice ADJACEN	C Registration Date	2007/12/28		
EDR J/E Word Bitingu/ Dictionary Diction	L (ja<->en)	Computational Linguistics	Run	4,100x
		😜 インターネッ	► 🔍 100% 👻	
<u> </u>	こをクリックするよ	- 佰 子 サ — ビ	マのプロファイルが	

ここをクリックすると原子サー ポップアップで表示されます







- 5. サブメニューの中から「Computation Resources」をクリックすると、言語グリッドに登録 されている計算資源の一覧を閲覧できます。さらに各計算資源のノード名をクリックす ると計算資源の詳細な情報を確認することができます(図 5)。詳細情報には以下の項目が 含まれています。
 - Node ID: 計算資源に一意に振られた ID
 - Node Name: ノード名
 - Node Type: 言語グリッドサービスノードか言語グリッドコアノード
 - URL: ノードの URL
 - System Specifications: ノードを稼働させている計算資源のスペック
 - Registration Date: ノードが登録された日
 - Last Update Date: ノードの詳細情報が更新された日
 - Status: ノードの状態。ノードの状態には Run(ノードが稼働している状態)、Suspend (ノードの停止日を設定している状態)、Suspended(ノードが停止された状態)、Unregister(ノードの削除日を設定している状態)の4 状態があります。

			SLanguage Grid Service M	anager – Windows I	Internet Explorer	
			http://landev.nict.go.jp/service_	manager/?x=oSYfarYke(COm0eblhbR03tHxopqPcJIcj1Y97Jw7S0930TA2qceZ8hiC8WLqnUtBrm	4OtMeosFe6Kbs 🛰
			Node Profile			
Language Grid Service Manager - V	Windows Internet Expl	lorer	Node ID	nict2		
♥ The second s	ice_manager/?x=ytWQ4Z0t7	KES01GWJ86KB00	Node Name	Service Node in I	NICT	
(ル(E) 編集(E) 表示(M) お気に入り(A)) ツール① ヘルラ④		Mada Tura			
Canguage Grid Service Manager			Node Type	service		
Language Grid			URL	http://langrid.nict	.go.jp/langrid-service_1_2/	
Service Manage	er 🔐	4 I X		OS		
	- <u>k</u>		Quedent	CPU	2.13GHz	
			Specifications	Memory	2GB	
Logout User : nict-test				Special Note		
M o o u						
			Registration Date	2007/11/28		
	Computa	tion Res	Last Update Date	2007/11/28		
View of Language Grid			Status	Run		
News	Noce Name	Node				
Language Grid Users	Caro Nodo in	Туре			Close	
Language Resources	NCT	core				
Language Services	Kyoto University	service	ージが表示されました		😝 インターネット	€ 100% ·
Computation Resources	Service Node in NICT	service ht	tp://langrid.nict.go.jp/langrid. ervice: 1.2/	<u>Comp</u> Linguis	tational Run	
Language Resource Provider						
Language Grid Operator						
N Language Service Settings	\					
				<mark>⊜</mark> 1:	ンターネット 🖲 100% -	
		+		「ケンド」の		
		<u>'</u> جے ب	ノリックすると言	「昇頁源の	リノロノアイル	

がポップアップで表示されます



6. サブメニューの中から「Monitoring Language Resources」をクリックすると、言語グリッ ドに登録されている言語資源のモニタリングができます。さらに、言語資源名をクリック すると言語資源の詳細な情報を確認することができます。(3. で示した言語資源情報と同 様)また、「Monitor」ボタンをクリックすると、モニタリングを行う期間を設定する画面 が表示されます(図 6)。各テキストボックスに日付(yyyy/mm/dd)を直接入力しても、テキス トボックスの横のアイコンをクリックして表示されるカレンダーから日付を設定しても構 いません。ただし、当日以降の日付を設定することはできません。モニタリングを行う期 間の開始日と終了日の入力後、「Set」ボタンをクリックすることで、指定した期間のアク セス回数とデータ転送量(Bytes)の合計を利用者ごとに閲覧することができます。



図 6:モニタリング結果表示画面

2.3. 利用者情報の編集

言語グリッド利用者および言語グリッド運営組織は自分の登録情報を編集することがで きます。ここでは利用者のプロファイル情報の更新方法やパスワードの変更方法について 説明します。

2.3.1. 利用者のプロファイル情報の更新

- 1. メニューの中から「User Settings」をクリックすると、プロファイル情報の編集やパスワ ードの変更を行うためのサブメニューが開かれます。
- 2. サブメニューの中から「Edit User Profile」をクリックすると、言語グリッド上に登録され ている自分のプロファイル情報(組織名、責任者名、メールアドレス、ホームページ、

住所)を編集可能な状態で確認することができます (図 7)。 必要な情報を修正した上で「Update」ボタンをクリックすると、自分のプロファイル情報が更新されます。

	771ル(1) 編集(1) 表示(2) お気に入り(4)	»-ኯመ ላ ዞን መ		
	😭 🕸 🍘 Language Grid Service Manager			, "
	Overview View of Language Grid	Edit User I	Profile	~
	Language Resource Provider	Organization	Language Grid Operator	
	🔽 Unor Bellings		(in English)	h
/	Edit User Profile Change Password	Responsible Person	Toru Ishida (in English) 利用者の	>
ここをクリック すろと 利田考	Manual Nanual	E-mail	operation@langrid org 「	'IL
のプロファイル		Homepage	http://langrid.org/operation/	2
情報が編集可 能な状態で確 認できます		Address	Department of Social Informatics, Kyoto University, Yoshida-Honmachi, Sakyo-ku, Kyoto 606-8501, Japan	
			(in English)	

図 7: プロファイル情報の更新画面

2.3.2. パスワードの変更

 「User Settings」のサブメニューの中から「Change Password」をクリックすると、現在の パスワードと新しいパスワードを入力するためのテキストボックスが表示されます。現 在のパスワードを「Current Password」に、新しいパスワードを「New Password」と「New Password (Re-enter)」に入力し、「Change」ボタンをクリックすることで、パスワードが 変更されます。

3. 言語資源提供者用機能

3.1. 言語資源の登録/削除

言語資源提供者は、サービスマネージャを用いて、自分の言語資源を言語グリッドに登録することができます。ここでは言語資源の登録方法について説明します。

3.1.1. 言語資源の登録

- 1. 画面左側のメニューから「Language Resource Provider」をクリックします。クリックする と、言語資源提供者が実行できる操作の一覧がサブメニューとして開かれます。
- 2. 言語資源提供者用のサブメニューの中から「Registration of Language Resources」をクリッ クすると、言語資源の登録画面が表示されます(図 8)。

	C Language Grid Service Manager	- Windows Internet Explore		L	. 🗗 🔀
	() * (2) http://landev.nict.go.jp/s ファイル(E) 編集(E) 表示(M) お気に入	service_manager/?x=ytWQ4Z017kES/ 19(A) ツールロ ヘルプ040	hGWJ8okB00bTKCZTjjwSvZFAe7K03TFB-WvAj7FefpECt 🚩 🕈	K Live Search	
	😭 🕸 🏾 🍘 Language Grid Service Man	ager	6	• 📾 - 🖶 • 🔂 <-200 • 🥥 ७-	µ©•"
	Logout User : clg.nict				~
	Menu	·			
	Overview	Registratio	n of Language Resources		
	View of Language Grid				
	Language Resource Provider	1. Register an ID for you	r language resource.		
	Your Language Resources		1 <u>1</u>		
_	Registration of Language Resources	Resource ID	(At least four letters, numbers and/or 1, 9, 1)		
ここをクリック	Monitoring Language Resources				
すると言語資	Control of Language Resources	2. Enter the specification	n of your language resource.		
源の登録画 面が表示され	Suspension of Language Resource	Resource Name			
ます	Unregistration of Language Resource	Resource Type	DIALOG CORPUS		
	Language Grid Operator		*(Any language)		
	Language Service Settings	Languages	Remove language	more	
	User Settings				
				€ 1209-291 €1	00% •

図 8:言語資源の登録画面

3. 言語資源 ID を設定します。言語資源 ID には 4 文字以上の英数字および、"."、"-"、"_" が入力可能です。言語資源名をイメージしやすいように命名されることを推奨します。

4. 言語資源の種類を以下の12種類から選択します。

- BILINGUAL DICTIONARY: 対訳辞書。見出し語とその語の訳語集合からなる言語資源。
- CONCEPT DICTIONARY: 概念辞書。同義語集合によって表される概念と概念間の関係からなる言語資源。
- DEPENDENCY PARSER: 係り受け解析器。文節間の係り受け関係を解析する言語資源。
- DIALOG CORPUS:対話コーパス。質問文と応答候補からなる言語資源。
- MULTILINGUAL DICTIONARY: 多言語辞書。見出し語とその語の多言語の訳語集合

からなる言語資源。

- MORPHOLOGICAL ANALYZER: 形態素解析ツール。入力文を形態素に区切り、各 形態素の原形と品詞情報を出力する言語資源。
- PARALLEL TEXT: 用例対訳集。用例と対訳のペアからなる言語資源。
- PARAPHRASER: 言い換えツール。入力文を言い換える言語資源。
- PICTOGRAM DICTIONARY:絵文字辞書。絵文字と見出し語のペアからなる言語資源。
- SIMILARITY CALCULATOR: 類似度計算ツール。二つの入力文の類似度を計算する 言語資源。
- TRANSLATOR:翻訳エンジン。入力文を指定された言語に翻訳する言語資源。
- **OTHER**: その他の言語資源。
- 5. 登録する言語資源が対応している言語を一覧の中から選択します。なお、前のステップ で選択した言語資源の種類に応じて対応言語の設定方法(言語のリストもしくは言語ペ アのリスト)が変更されます。また、複数設定することもできます。各言語資源の対応 言語の設定方法は以下の通りです。
 - BILINGUAL DICTIONARY: 見出し語と訳語の言語ペアを設定。
 - CONCEPT DICTIONARY: 概念を表す同義語集合の言語を設定。
 - **DEPENDENCY PARSER**: 解析可能な言語を設定。
 - DIALOG CORPUS:質問文と応答候補の言語を設定。
 - MULTILINGUAL DICTIONARY:訳語の言語を設定。
 - MORPHOLOGICAL ANALYZER:解析可能な言語を設定。
 - PARALLEL TEXT:対訳の言語を設定。
 - PARAPHRASER:対応可能な言語を設定。
 - PICTOGRAM DICTIONARY:見出し語の言語を設定。
 - SIMILARITY CALCULATOR:類似度の計算が可能な言語を設定。
 - TRANSLATOR:翻訳元言語と翻訳先言語の言語ペアを設定。
 - OTHER
- 6. 著作権者の情報やライセンスを入力してください。ライセンスの記載されたページが設置されていればその URL も入力することもできます。
- 7. 言語資源の公開先を選択します。All Users を選択することで、デフォルトで全言語グリッド利用者に言語資源の利用を許可することができます。一方、Members Only を選択することで、デフォルトで全言語グリッド利用者からの利用を拒否します。言語資源の利用を許可したい利用者は、「Control of Language Resources」により許可することができます。詳細は、「3.5 言語資源のアクセス制限の設定」を参照ください。
- 8. 言語資源の動作環境を設定します。OS は Windows、Linux、Unix から選択できます。CPU には推奨されるクロック数(GHz)を、メモリには推奨されるメモリ数(MB)を設定します。それ以外の必要事項があれば Special Note に入力します。

9. 最後に言語資源の配備先を選択します。言語グリッド以外のサーバ上に配備する場合は、 その言語資源へアクセスするための URL を設定し、言語グリッドのサーバに配備する場 合は、その言語資源(辞書データや解析プログラムなど)をサービスマネージャ上にアップ ロードします。アップロードされた言語資源は言語グリッド運営組織によって配備先が 選択され、計算資源提供者によって配備されます。

3.1.2. 言語資源のプロファイル情報の編集

- 1. 言語資源提供者用のサブメニューの中から「Your Language Resources」をクリックすると、 自分の提供した言語資源の一覧が表示されます。プロファイル情報を修正したい言語資 源を選択し、同じ行にある「Edit」ボタンをクリックします。
- 「Edit」ボタンをクリックすると、言語グリッド上に登録されている言語資源のプロファ イル情報のうち言語資源名や対応言語、知財情報、動作環境を編集可能な状態で確認す ることができます (図 9)。必要な情報を修正した上で「Update」ボタンをクリックする と、言語資源のプロファイル情報が更新されます。

ル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A)	ツール(D) ヘルプ(B)	
🔗 🖉 Language Grid Service Manager		
Your Language Resources Registration of Language Resources	Resource Name	EDR Japanese/English Word Dictionary (in English)
Monitoring Language Resources	Resource Type	BILINGUAL DICTIONARY
Control of Language Resources	Languages	English V Constant Papanese V Remove Language Path more
Suspension of Language Resource Unregistration of Language Resource	Copyright	National Institute of Information and Communications Technolog (In English)
Language Grid Operator	License	Users can copy or modify all or part of EDR の only for non-profit use. Users shall not distribute, transfer or lend the resource to anyone without our permission. See also
User Settings		http://langrid.niot.go.jp/edr プロファイル (In English) 編集画面
User Settings	equirements.(Optional)	http://langrid.nict.go.jp/edr (In English)
User Settings Manual	equirements.(Optional)	http://langrid.niot.go.jp/edr (in English) プロファイル 編集画面
된 User Settings 된 Manual	equirements (Optional) OS CPU	http://langrid.niot.go.jp/edr (in English) Choose One ▼ GHz
된 User Settings 된 Manual	equirements (Optional) OS CPU Memory	http://langrid.niot.go.jp/edr (in English) Choose One Choose One GHz GHz MB
☑ User Settings ☑ Manual	equirements (Optional) OS CPU Memory Special Note	http://langrid.niot.go.jp/edr (in English) Choose One Choose One GHz GHz GHz GHz
Iser Settings Image: Setting	equirements (Optional) OS CPU Memory Special Note	http://langrid.niot.go.jp/edr (in English) Choose One Choose O

図 9:言語資源のプロファイル情報の編集画面

3.1.3. 言語資源の削除予約

- 言語資源提供者用のサブメニューの中から「Unregistration of Language Resources」をクリ ックすると、自分の提供した言語資源の一覧が表示されます。削除したい言語資源を選 択し、同じ行にある「Unregister」ボタンをクリックします。なお、言語資源の Status が 「Suspend (yyyy/mm/dd)」の場合は、二重予約になるため、削除予約を行うことができま せん。言語資源の停止予約をキャンセルしてから、削除予約を行ってください。
- 「Unregister」ボタンをクリックすると、選択した言語資源の削除予定日を設定します(図 10)。テキストボックスに年/月/日を設定するか、隣のカレンダーアイコンをクリックしカ レンダーから削除する日にちを選択することで、削除予定日が設定されます。削除予定 日が設定されると、言語資源の Status が「Unregister (yyyy/mm/dd)」に変更されます。
- 3. 設定された削除予定日の日本標準時 0 時に言語資源が削除され、言語資源の一覧情報か ら消去されます。

3.1.4. 言語資源の削除予約のキャンセル

 言語資源提供者用のサブメニューの中から「Unregistration of Language Resources」をクリ ックすると、自分の提供した言語資源の一覧が表示されます。削除予約をキャンセルし たい言語資源を選択し、同じ行にある「Cancel」ボタンをクリックします。「Cancel」ボ タンをクリックすることで、削除予約がキャンセルされ、Status が削除予約を設定する前 のStatus に戻ります。



付を選ぶことで、登録削除日を選定します



3.2. 言語資源の停止/再開

言語資源提供者は、言語資源の置き換えやメンテナンスなどで言語資源を停止させるために、提供した言語資源を言語サービス利用者からアクセス不可能な状態にすることができます。

3.2.1. 言語資源の停止

- 言語資源提供者用のサブメニューの中から「Suspension of Language Resources」をクリッ クすると、自分の提供した言語資源の一覧が表示されます)。停止したい言語資源を選択 し、同じ行にある「Suspend」ボタンをクリックします。なお、言語資源のStatus が「Unregister (yyyy/mm/dd)」の場合は、二重予約になるため、停止予約を行うことができません。言語 資源の削除予約をキャンセルしてから、停止予約を行ってください。
- 2. 「Suspend」ボタンをクリックすると、選択した言語資源の停止日を設定します。テキス トボックスに年/月/日を設定するか、隣のカレンダーアイコンをクリックしカレンダーか ら停止する日にちを選択することで、停止予定日が設定されます。停止予定日が設定さ れると、言語資源の Status が「Suspend (yyyy/mm/dd)」に変更されます。
- 3. 設定された停止予定日の日本標準時 0 時に言語資源が停止され、言語資源の Status が 「Suspended」に変更されます。

3.2.2. 言語資源の停止予約のキャンセル

 言語資源提供者用のサブメニューの中から「Suspension of Language Resources」をクリッ クすると、自分の提供した言語資源の一覧が表示されます。停止予約をキャンセルした い言語資源を選択し、同じ行にある「Cancel」ボタンをクリックします。「Cancel」ボタ ンをクリックすることで、停止予約がキャンセルされ、Status が「Run」に戻ります。

3.2.3. 言語資源の再開

 言語資源提供者用のサブメニューの中から「Suspension of Language Resources」をクリッ クすると、自分の提供した言語資源の一覧が表示されます。再開したい言語資源を選択 し、同じ行にある「Restart」ボタンをクリックします。「Restart」ボタンをクリックする ことで、言語資源にアクセス可能な状態になり、Status が「Run」になります。

3.3. 言語資源のモニタリング

配備された言語資源の原子サービスが登録されると、言語資源は言語サービス利用者によってアクセスされるようになります。言語資源提供者は自分の提供した言語資源が誰にどのように利用されているかをモニタリングすることができます。

3.3.1. 利用統計情報・アクセスログの表示

1. 言語資源提供者用のサブメニューの中から「Monitoring Language Resources」をクリック すると、言語グリッドに登録されている言語資源の一覧が表示されます。その中からモ ニタリングしたい言語資源を選択し、同じ行にある「Monitor」をクリックします。

- 2.「Monitor」をクリックすると、モニタリングを行う期間を設定する画面が表示されます (図 11)。各テキストボックスに日付(yyyy/mm/dd)を直接入力しても、テキストボックス の横のアイコンをクリックして表示されるカレンダーから日付を選択しても構いません。 ただし、当日以降の日付を設定することはできません。モニタリングを行う期間の開始 日と終了日の入力後、「Set」ボタンをクリックすることで、指定した期間のアクセス回 数とデータ転送量(Bytes)の合計を利用者ごとに閲覧することができます。
- 3. さらに、指定した期間中の利用者の詳細なアクセスログを閲覧するには、その利用者と 同じ行の「View Logs」ボタンをクリックします。クリックすると、アクセスログの一覧 が表示され、以下の4つの情報が含まれます(図 12)。
 - Access Date: アクセスした日時 (JST)
 - User: アクセスした利用者の組織名
 - IP Address: アクセス元の IP アドレス
 - Data Transfer Size: レスポンスメッセージのデータ転送量(Byte)



図 11:モニタリング期間の設定画面



図 12: アクセスログの表示画面

3.4. 言語資源のアクセス権の設定

言語資源のモニタリングにより、不正利用している可能性のある言語サービス利用者を 発見した場合、言語資源提供者はその利用者からのアクセスを禁止することができます。 ここでは、言語サービス利用者のアクセス権の設定方法について説明します。

3.4.1. 特定の言語サービス利用者のアクセス禁止・許可

- 1. 言語資源提供者用のサブメニューの中から「Control of Language Resources」をクリックす ると、言語グリッドに登録されている言語資源の一覧が表示されます。その中からアク セス権の設定を行いたい言語資源を選択し、同じ行にある「Control」をクリックします。
- Control」ボタンをクリックすると、指定した言語資源に対する各利用者のアクセス権の一覧を閲覧することができます。Access Rightの値が Permitted であればアクセスが許可されており、Prohibited であればアクセスが拒否されていることを表します。アクセス権を変更するには、変更したい利用者を選択し、同じ行の「Prohibit」ボタンもしくは「Permit」ボタンをクリックします。アクセス権の設定が変更されれば、Access Rightの値が変更されます。

3.5. 言語資源のアクセス制限の設定

言語資源提供者は、不正利用を禁止するために、自分の提供した言語資源に対してアク セス回数やデータ転送量の上限を設定することができます。

3.5.1. アクセス制限の追加

- 言語資源提供者用のサブメニューの中から「Control of Language Resources」をクリックすると、自分の提供した言語資源の一覧が表示されます。その中からアクセス制限の設定を行いたい言語資源を選択し、同じ行にある「Control」をクリックします。
- Control」ボタンをクリックすると、指定した言語資源に対する各利用者のアクセス権の一覧を閲覧することができます。Access Rightの値が Permitted であればアクセスが許可されており、Prohibited であればアクセスが拒否されていることを表します。アクセス制限を設定するには、アクセスを制限したい言語グリッド利用者を選択し、同じ行にある「Limit」ボタンをクリックします。
- 3. 「Limit」ボタンをクリックすると、選択した利用者に現在設定されているアクセス制限 の一覧を確認することができます(図 13)
- 4. アクセス制限を追加するにはアクセス制限の下に表示されている「more...」をクリックしてください。空の設定ボックスが表示されます。設定ボックスは、アクセス制限の種類、上限値、期間の3つから構成されます。アクセス制限の種類には「Access limit [hits]」で表されるアクセス回数制限と「Data transfer size limit [KB]」で表されるデータ転送量制限があります。アクセス回数制限の場合は、上限値に回数を、期間に年間、月間、日間を指定できます。データ転送量制限の場合は、上限値にデータ転送量を、期間に年間、月間、日間、毎アクセスを指定できます。アクセス制限の内容を設定した後、「Set」ボタンをクリックすることで、表示されているアクセス制限内容に更新されます。したがって、既に設定されていたアクセス制限の種類や上限値、期間を変えた場合は、その内容で上書きされます。

🕽 🕞 🔻 🙋 http://landev.nict.go.jp/s	service_manager/?x=ytWQ4Z0t7kES0	tGWJ8oKB00bTKCZTjjwSxZFAe7K03TFB-WvAj7I	FefWRIz 🗸 🔸 🗙 Live Search	
(ルE) 編集(E) 表示(⊻) お気に入	り(み) ツール(① ヘルプ(日)			
🕸 🌈 Language Grid Service Man	ager		🚹 • 🔊 - 🖶 • 🔂 K-9C) • () უ–µ()
Menu				
Verview	Control of J	-Server		
View of Language Grid				
Language Resource Provider	Set constraints on acces	ss from the following user.		
Your Language Resources	Organization	Homepage	Access Right	
Registration of Language Resources	NICT	http://tester.tester	Permitted	
Monitoring Language Resources	Access control lists			
Control of Language Resources	Access limit [hits]	✓ / Day	ore	
Control of Language Resources Suspension of Language Resource	Access limit [hits]	Cancel Clear	ore Set	
Control of Language Resources Suspension of Language Resource Unregistration of Language Resource	Access limit [hits]	Cancel Clear	ore Set	
Control of Language Resources Suspension of Language Resource Unregistration of Language Resource	Access limit [hits] 現在のア	Cancel Clear	ore Set	
Control of Language Resources Suspension of Language Resource Unregistration of Language Resource Language Grid Operator Language Service Settings	Access limit [hits] 現在のア の設定条	/ Day Cancel Clear	<mark>⊘re</mark> Sot	
Control of Language Resources Suspension of Language Resource Unregistration of Language Resource Language Grid Operator Language Service Settings User Settings	Access limit [hits] 現在のア の設定条	/ Day Cancel Clear	<mark>≥ Set</mark>	

図 13: アクセス制限の一覧表示画面

3.5.2. アクセス制限の削除

- 既に設定されているアクセス制限を削除するには、図 13の画面で削除したいアクセス制限の上限値を空にし、「Set」ボタンをクリックします。アクセス制限の種類、上限値、期間の3つが設定されているものだけがアクセス制限として設定され、上限値の入っていないものは設定されません。
- 2. ある利用者に設定した全てのアクセス制限を削除したい場合は、「Clear」ボタンをクリ ックし、次に「Set」ボタンをクリックします。「Clear」ボタンで全てのアクセス制限の 上限値がクリアされ、「Set」ボタンでその内容が反映されます。

3.5.3. アクセス制限の初期値の設定

- 1. 言語資源提供者は、新規利用者に対して、事前にアクセス制限の初期値を設定すること ができます。で言語資源を選択した後、で「Initial Settings」の横の「Edit」ボタンをクリ ックします。
- 2.「Edit」ボタンをクリックすると、新規利用者に対するアクセス権の初期値およびアクセス制限の初期値の設定画面が表示されます(図 14)。「Prohibit」をクリックすると、新規利用者は設定が変更されるまで、その言語資源の利用を禁止されます。また「Permit」をクリックすると、新規利用者は最初からその言語資源を利用することができます。一方、アクセス制限が事前に設定されると、新規利用者には最初からその言語資源の利用に対して制限がかけられます。



図 14: アクセス制限の初期値の設定画面

4. 言語サービス設定機能

言語サービスに関する設定に関して説明します。

4.1. 登録言語サービスの編集

自分で登録した言語サービス情報の閲覧/編集が行えます。

- メインメニュー「Language Service Setting」をクリックすると、言語サービス設定機能の サブメニューが表示され、現在自分が登録した言語サービスの一覧が、Atomic Services と Composite Services の2種類に分類され表示されます。
- 2. 閲覧・編集したい言語サービス名と同じ行にある「Edit」ボタンをクリックすると、登録 情報の編集(言語サービス名、サービスの形式、詳細説明、言語)ができます。編集後、 「Update」ボタンをクリックすると、編集が反映されます。
- 言語サービスの WSDL を変更したい場合は、変更したい言語サービス名と同じ行にある 「Replace」ボタンをクリックしてください。新しい WSDL ファイルをアップロードする か、ファイルが公開されている URL を指定した後、「Replace」ボタンをクリックする と、更新されます。
- 複合サービスの場合は、WSDL だけでなく BPEL を変更することもできます。WSDL と BPEL のファイルを指定した後、「Replace」ボタンをクリックすると、更新されます。 なお、複合サービスを構成する複数の言語サービスの WSDL を変更したい場合は、「more …」をクリックすることで、WSDL の変更用のボックスが一つずつ追加されます。BPEL のみの変更はできませんので、WSDL が変更されない場合も、WSDL のファイルを同時 に指定してください。

4.2. 言語サービスの登録

4.2.1. 原子サービス(Atomic Services)の登録

自分で提供した言語資源の原子サービスの登録について説明します。

- 1. 言語サービス設定のサブメニューの中から「Registration of Atomic Service」をクリックし ます。クリックすると、自分の提供している言語資源のうち、まだ原子サービスが登録 されていない言語資源の一覧が"For All Users"と"Members Only"に分けて表示されます。
- 2. 登録したい言語資源名を選択し、同じ行にある「Register」ボタンをクリックします。ク リックすると、登録フォームが表示されます。
- 3. 言語サービス ID を設定します。言語サービス ID には 4 文字以上の英数字および、"."、"-"、"_"、が入力可能です。
- 4. 言語サービスの名前を入力します。
- 5. 言語サービスの種類を以下の12種類から選択します。
- ADJACENCY PAIR: 隣接応答対
- BILINGUAL DICTIONARY: 対訳辞書
- BILINGUAL DICTIONARY WITH LONGEST MATCH SEARCH: 対訳辞書(最長一

致)

- CONCEPT DICTIONARY:概念辞書
- DEPENDENCY PARSER:係り受け解析器
- MORPHOLOGICAL ANALYSIS:形態素解析
- PARALLEL TEXT:用例対訳集
- PARAPHRASER:言い換えツール
- PICTOGRAM DICTIONARY: 絵文字辞書
- SIMILARITY CALCULATION:類似度計算ツール
- TRANSLATION:翻訳
- OTHER
- 6. 言語サービスの詳細情報を記載します。著作権の情報などがあれば、その情報を入力し ます。
- 7. 登録する言語サービスが対応している言語を一覧から選択します。
- 8. WSDL 情報を入力します。WSDL ファイルをアップロードするか、ファイルが配備され ている URL を入力してください。
- 9. 最後に、「Register」ボタンをクリックすることで、複合サービスの登録が完了します。

4.2.2. エンドポイントの設定

- 言語サービス設定のサブメニューの中から「Endpoints Setting」をクリックします。クリックすると、言語サービスの一覧が表示されます。
- ある原子サービスに複数のエンドポイントを追加したい場合は、追加したい原子サービスを選択し、同じ行の「Add」をクリックします。クリックすると、追加 URL の入 カフォームが表示されます。入力後、「Add」ボタンをクリックすることで、追加が完 了します。また、「more...」をクリックすることで、URL 入力フォームを増やすこと ができます。
- 既に設定されているエンドポイントを削除したい場合は、削除したい言語サービスを 選択し、同じ行の「Delete」をクリックします。クリックすると、現在設定されている エンドポイントの一覧が表示されます。削除したいエンドポイントにチェックを入れ、 「Delete」ボタンをクリックすることで、削除が完了します。

4.2.3. 複合サービス(Composite Services)の登録

- 言語サービス設定のサブメニューの中から「Registration of Composite Service」をクリッ クします。クリックすると、複合サービスの登録画面が表示されます。
- 2. 言語サービス ID を設定します。言語サービス ID には 4 文字以上の英数字および、"."、"-"、"_"、が入力可能です。
- 3. 言語サービスの名前を入力します。

- 4. 言語サービスの種類を以下の14種類から選択します。
 - ADJACENCY PAIR: 隣接応答対
 - BACK TRANSLATION: 折り返し翻訳
 - BILINGUAL DICTIONARY: 対訳辞書
 - BILINGUAL DICTIONARY WITH LONGEST MATCH SEARCH: 対訳辞書(最長一 致)
 - CONCEPT DICTIONARY: 概念辞書
 - DEPENDENCY PARSER:係り受け解析器
 - MORPHOLOGICAL ANALYSIS: 形態素解析
 - MULTIHOP TRANSLATION:マルチホップ翻訳
 - PARALLEL TEXT:用例対訳集
 - PARAPHRASE:言い換え
 - PICTOGRAM DICTIONARY: 絵文字辞書
 - SIMILARITY CALCULATION:類似度計算
 - TRANSLATION:翻訳
 - OTHER
- 5. 言語サービスの詳細情報を記載します。著作権の情報などがあれば、その情報を入力します。
- 6. 登録する言語サービスが対応している言語を一覧から選択します。
- 7. BPEL 情報を入力します。BPEL ファイルをアップロードするか、公開している URL を 入力してください。
- 8. WSDL 情報を入力します。WSDL ファイルをアップロードするか、公開している URL を入力してください。
- 9. 最後に、「Register」ボタンをクリックすることで、複合サービスの登録が完了します。

4.3. 言語サービスの削除

4.3.1 言語サービスの削除予約

- 言語サービス設定のサブメニューの中から「Unregistration of Language Services」をクリ ックします。クリックすると、現在自分の登録している言語サービスが、Atomic Services と Composite Services のカテゴリに分け表示されています。削除したい言語サービスを 選択し、同じ行にある「Unregister」ボタンをクリックします。
- 「Unregister」ボタンをクリックすると、選択した言語サービスの削除予定日の設定画面 が表示されます(図 15)。テキストボックスに直接日付(yyyy/mm/dd)を入力するか、カレ ンダーアイコンをクリックしカレンダーから削除する日にちを選択することで、削除予 定日が設定されます。削除予定日が設定されると、言語サービスの Status が 「Unregister(yyyy/mm/dd)」に変更されます。

3. 設定された削除予定日の日本標準時0時に言語サービスが削除され、言語資源の一覧情報から消去されます。

🖉 Language Grid Service Manager - Wi	indows Internet Explorer					- X
🚱 🕤 👻 http://langrid.org/service_mar	nager/?x=6K9xTjqJiagk6GwgXhpIT	w	~	tive Search		P -
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) を 査 選択	ツール(工) ヘルプ(出)					
🚖 🏟 🌈 Language Grid Service Manager				🟠 • 🖻 · 🖶 • 🗄	♪ページ(₽) • ۞ ツール(<u>C</u>)• *
Menu						^
Verview	Unregistratio	n of Language	Services			
View of Language Grid						
📓 Language Resource Provider						
📓 Language Grid Operator	削除予定の言	語資源				
Language Service Settings	Service Name	Service Type	Languages (in Language Code)	Provider	Status	
Your Language Services	Abstract Bilingual	BILINGUAL		Computational		
Registration of Atomic Service	Dictionary Headwords Extraction Service	HEADWORDS	(*->*)	Linguistics	Suspended	
Endpoints Setting					_	
Registration of Composite Service						
Unregistration of Language Services	onregistratio	II Date				
💟 User Settings	<u></u>	(IST) of language service.				
Manual	2008/09/26	Back Unregiste	er			
	肖 🥕	除予定日の				
	影	のpera	tion by Department 7-2008 NICT Lang	t of Social Informatics uage Grid Project. All	, Kyoto University. Rights Reserved.	~
				ネット ネット	€ 100%	•

図 15:言語サービス削除予約画面

4.3.2 言語サービスの削除予約のキャンセル

1. 言語サービス設定のサブメニューの中から「Unregistration of Language Services」をクリ ックすると、自分の登録した言語サービスの一覧が表示されます。削除予約をキャンセル したい言語サービスを選択し、同じ行にある「Cancel」ボタンをクリックします。「Cancel」 ボタンをクリックすることで、削除予約がキャンセルされ、Status が Run に戻ります。

5. 計算資源提供者用機能

現在、計算資源提供者用の機能は開発中です。

6. 言語サービス利用者用機能

現在、言語サービス利用者用の機能は開発中です。

7. 言語グリッド運営組織用機能

7.1. 言語グリッド運営組織のタスク管理

言語グリッド運営組織には、言語グリッド上で発生する様々なイベントに応じてタスク が発生します。ここではそれらのタスクを管理するための機能について説明します。

7.1.1. 運営タスクの一覧

- 1. 言語グリッド運営組織用のサブメニューの中から「Requested Operations」をクリックする と、言語グリッド運営組織が依頼されているタスクの一覧が表示されます(図 16)。表示 されるタスクには以下のものがあります。
 - Language resource "(言語資源名)" has been registered. Please deploy the language resource on one or more language grid service nodes
 言語資源提供者によって登録された言語資源の配備を、計算資源提供者にメールで依頼してください。言語資源の配備手順に関しては「6. 言語資源の配備」を参照してください。
 - Language resource "(言語資源名)" has been unregistered.
 Please ask "(計算資源提供者名)" to undeploy the language resource from computation resource "(計算資源名)" and delete it.
 言語資源提供者によって削除された言語資源の配備解除を、計算資源提供者に メールで依頼してください。
 - "(言語グリッドユーザ名)" accessed language resource "(言語資源名)" in excess of access limit ("(アクセス回数)/day" |"(アクセス回数)/month" | "(アクセス回数)/year").
 Please check whether the user is accessing the resource appropriately.
 過剰利用の検知された言語資源の利用状況をモニタリングしてください。
 - "(言語グリッドユーザ名)" accessed language resource "(言語資源名)" in excess of data transfer limit ("(転送量[KB]) /access" |"(転送量[KB]) /day" |"(転送量[KB]) /month" | "(転送量[KB]) /year"). Please check whether the user is accessing the resource appropriately.

過剰利用の検知された言語資源の利用状況をモニタリングしてください。

- 監護派	≫-µ⊕ ∧)	,708)		
Hanguage Grid Service Manager			<u>⊜</u> • ⊡ - ⊜ • ⊡ ≺-⊅@ • ©) ツール(Q) - ³⁹
• • •				~
Overview	Requ	ested Op	perations	
View of Language Grid	Law and the second			
Language Resource Provider	Delete tasks			
Langliage Grid Operator		2007/10/05	Language resource J-Server has been registered Please deploy J-Server on any language orid servers?	
Requested Operations		2007/10/04	Language resource J-Server has been registered Please deploy J-Server	
Prevention of Fraudulent Usage		2007/10/03	Language resource J-Server has been registered Please deploy J-Server on any language ord servers4	1
Registration of Language Grid		2007/10/02	Language resource J-Server has been registered Please deploy J-Server on any language grid servers13	
Unregistration of Language		2007/10/01	Language resource J-Server has been registered Please deploy J-Server on any language grid servers12	A
Grid Users		2007/09/30	Language resource J-Server has been registered Please deploy J-Server on any language grid servers11	
Edit Language Grid User's Profile		2007/09/29	Language resource J-Server has been registered Please deploy J-Server on any language grid servers8	
Change Language Grid User's Password		2007/09/28	Language resource J-Server has been registered Please deploy J-Server on any language grid servers?	
Access Control of Language		2007/09/27	Language resource J-Server has been registered Please deploy J-Server on any language grid servers8	
Grid Users		2007/09/26	Language resource J-Server has been registered Please deploy J-Server on any language grid servers14	J

図 16:運営組織のタスク一覧画面

7.1.2. 運営タスクの削除

言語グリッド運営組織が依頼されているタスクが完了すると、タスク一覧の中から完了 したタスクを選択し、チェックボックスをクリックします(図 17)。全てチェックした後に、 「Delete」ボタンをクリックすることでチェックを入れたタスクを削除することができます。



図 17:運営組織のタスク削除

7.2. 不正利用の予防

言語資源の不正利用を予防するために、言語グリッド運営組織は、パスワードの定期変 更を行っていないユーザに対してパスワードの変更を自動的に依頼したり、特定の言語資 源を過剰に利用しているユーザがいないか監視したりすることができます。ここでは、そ れらの機能の設定方法について説明します。

7.2.1. パスワードの変更依頼

- 1. 言語グリッド運営組織用のサブメニューの中から「Prevention of Fraudulent Usage」をクリ ックすると、パスワードの定期変更の期間を設定するための画面が表示されます(図 18)。
- 2. ユーザに定期的にパスワードを変更してもらいたい期間を「Period for changing password」 に入力します。期間を入力し「Set」をクリックすると、設定がシステムに反映されます。
- パスワードの最終更新日から設定された期間が過ぎてもパスワードを変更せず、言語グ リッドを利用しているユーザがいれば、ユーザにパスワードの変更を依頼するメールが、 パスワードが変更されるまで1週おきに自動的に送信されます。

🖉 Language Grid Service Manager -	- Windows Internet Explorer	×
🚱 🗸 🙋 http://landev.nict.go.jp/se	ervice_manager/%x=ytWQ4Z0t7kES0tGWJ8oKB00bTKCZTjjwSxZFAe7K03TFB=WvAj7FeWPoF 💟 😚 🗙 Live Search 🖉	•
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り)(A) ツール(D) ヘルプ(H)	
🚖 🔅 🖉 Language Grid Service Manag	εer 💁 · 🗟 · 🖶 · ⊵·ペ−ΣΦ · ◊◊ ν−μΦ ·	»
Language Grid Service Manag	l ger	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •
Logout User : langrid		
Menu		
Overview	Prevention of Fraudulent Usage	
View of Language Grid		
Language Resource Provider	Period for changing password: 90 days	
Language Grid Operator	Criteria for determining fraudulent usage:	
Requested Operations	Access [hits]	
Registration of Language Grid Users	Clear Set	
Unregistration of Language Grid Users		
Access Control of Language		~
	😌 インターネット 🔍 100% 👻	.::

図 18: 不正利用予防機能の設定画面

7.2.2. 過剰利用の監視

- 言語グリッド運営組織用のサブメニューの中から「Prevention of Fraudulent Usage」をクリ ックすると、過剰利用の基準値を設定するための画面が表示されます(図 18)。
- 過剰利用の基準値には、アクセス回数とデータ転送量の2種類があります。アクセス回数に関しては年間、月間、日間で基準値を設定でき、データ転送量に関してはさらにアクセス毎の設定も可能です。新規に基準値を追加するには、設定された基準値の下に表示されている「more...」をクリックしてください。空の設定ボックスが表示されます。

設定ボックスは、基準値の種類、値、期間の3つから構成されます。アクセス回数で基 準値を設定するには、種類として「Access limit [hits]」を、データ転送量で設定するには 「Data transfer size limit [KB]」を選択します。上限値の内容を設定した後、「Set」ボタン をクリックすることで、表示されている上限値がシステムに反映されます。したがって、 既に設定されていた基準値の種類や値、期間を変えた場合は、その内容で上書きされ、 値を空欄にすると基準値から削除されます。

3. 設定した基準値を超えて過剰に利用したユーザがいれば、 Requested Operations に通知されます。

7.3. 言語グリッド利用者の登録/削除

言語グリッド利用者と覚書を締結すると、言語グリッド利用者用のユーザ ID とパスワードを発行する必要があります。ここでは言語グリッド利用者のユーザ ID とパスワードの発行方法について説明します。

7.3.1 ユーザ ID の登録

- 1. 画面左側のメニューから「Language Grid Operator」をクリックします。クリックすると、 言語グリッド運営組織のみが実行できる操作の一覧がサブメニューとして開かれます。
- 2. 言語グリッド運営組織用のサブメニューの中から「Registration of Language Grid Users」を クリックすると、言語グリッド利用者の登録画面が表示されます。
- 3. ユーザ ID とパスワードを設定します。ユーザ ID には 4 文字以上の英数字および、"."、"-"、"_"が入力可能です。一方、パスワードは 6 文字以上の英数字および、"."、"-"、"_"が入力可能です。
- 4. 組織名、責任者氏名、E-mail アドレス、ホームページの URL、住所を設定し、「Register」 ボタンをクリックするとユーザを登録できます。

7.3.2 ユーザ ID の削除

- 1. 言語グリッド運営組織用のサブメニューの中から「Unregistration of Language Grid Users」 をクリックすると、言語グリッド利用者の削除画面が表示されます。
- 2. 削除したいユーザを言語グリッド利用者の一覧から選択し、チェックボックスをクリックします。複数のユーザを選択することも可能です。
- 3. 「Unregister」ボタンをクリックすると、選択したユーザが削除されます。削除が完了す ると、言語グリッド利用者の一覧から選択したユーザの組織名が消去されます。

7.4. 利用者情報の編集

運営組織は、言語グリッド利用者の登録情報を編集することができます。ここでは利用 者のプロファイル情報の更新方法やパスワードの変更方法について説明します。

7.4.1. 利用者のプロファイル情報の更新

- 運営組織のサブメニューの中から「Edit Language Grid User's Profile」をクリックすると、 言語グリッドに登録されている組織一覧が表示されます。プロファイル情報を編集した い組織名と同じ行にある「Edit」ボタンをクリックします。
- 「Edit」ボタンをクリックすると、選択した組織の言語グリッド上に登録されているプロファイル情報(組織名、責任者名、メールアドレス、ホームページ、住所)を編集可能な状態で確認することができます。 必要な情報を修正した上で「Update」ボタンをクリックすると、プロファイル情報が更新されます。

7.4.2. パスワードの変更

- 運営組織のサブメニューの中から「Change Language Grid User's Password」をクリックすると、言語グリッドに登録されている組織一覧が表示されます。パスワードを変更したい組織名と同じ行にある「Change」ボタンをクリックします。
- Change」ボタンをクリックすると、選択した組織のパスワード変更画面に移動します。 新しいパスワードを「New Password」と「New Password (Re-enter)」に入力し、「Change」 ボタンをクリックすることで、パスワードが変更されます。

7.5. 言語グリッド利用者のアクセス管理

言語グリッド利用者のアクセス管理を行うことが可能です。例えば、過剰利用の監視に より、不正アクセスを発見した場合にそのユーザからのアクセスを停止することができま す。

- 1. 言語グリッド運営組織のサブメニューの中から「Access Control of Language Grid Users」 をクリックすると、言語グリッド利用者のアクセス管理画面が表示されます(図 19)。
- 2. アクセス管理対象のユーザの Access Right を「Permitted」と「Prohibit」の切り替えを行うことで管理します。



図 19:言語グリッド利用者のアクセス管理画面

7.6. 言語資源のプロファイル情報の編集

言語資源提供者の要望により、運営組織が言語資源情報の編集を行う場合があります。 その際に利用するのが、言語資源情報の編集機能です。

- 1. 言語グリッド運営組織のサブメニューの中から「All Language Resources」をクリックす ると、言語グリッドに登録されている言語資源の一覧が表示されます。プロファイル情 報を修正したい言語資源を選択し、同じ行にある「Edit」ボタンをクリックします。
- 「Edit」ボタンをクリックすると、言語グリッドに登録されている言語資源のプロファ イル情報のうち言語資源名や対応言語、知財情報、動作環境を編集可能な状態で確認す ることができます。必要な情報を修正した上で「Update」ボタンをクリックすると、言 語資源のプロファイル情報が更新されます。
- 7.7. 言語資源の登録

運営組織は、言語資源提供者の代わりに言語資源の登録が可能です。

- 運営組織のサブメニューの中から「Registration of Language Resources」をクリックします。 クリックすると、言語グリッド利用者一覧が表示されます。
- 2. 代行を行う言語資源提供者(言語グリッド利用者)名と同じ行にある「Register」ボタン をクリックします。クリックすると、言語資源の登録画面が表示されます。
- 3. 言語資源の登録に必要な項目を入力し、登録作業を行います。言語資源の登録に関する 詳細は、「3.1.1. 言語資源の登録」を参照ください。

7.8. 言語資源の配備/配備解除

言語資源提供者により言語資源が登録されると、言語グリッド運営組織は、登録された 言語資源の配備先のノードを選択する必要があります。また、あるノードが削除される場 合、そのノード上に配備されていた言語資源を他のノードに移すために、言語資源の配備 を解除し、再度配備する必要があります。ここでは言語資源の配備に関する操作方法につ いて説明します。

7.8.1. 言語資源の配備

- 1. 言語グリッド運営組織のタスク一覧の中に「Language resource "(言語資源名)" has been registered. Please deploy the language resource on one or more language grid service nodes.」と表示されていれば、言語資源を配備する必要があります。
- 2. サブメニューの中から「Deployment of Language Resources」をクリックすると、言語資源の配備画面が表示されます(図 20)。



図 20:言語資源の配備画面

3. 配備したい言語資源を選択し、「Download」ボタンをクリックすることで、言語資源を ダウンロードします。言語資源提供者が言語資源の配備先として言語グリッドのサーバ 以外を指定していた場合は、そのサーバ上の言語資源へアクセスするための URL がポッ プアップで表示されます。ダウンロードした言語資源は、配備先として選択したノード の提供者である計算資源提供者に送り、言語資源を手動で配備してもらう必要がありま す。

- 4. 計算資源提供者から配備が完了したという連絡を受け取ると、再度「Deployment of Language Resources」のページにアクセスし、言語グリッドサービスマネージャ上の言語 資源のステータスを変更します。まず「Deploy」ボタンをクリックし、配備先選択画面 を開きます(図 21)。
- 5. 言語資源の配備先選択画面では、言語資源を配備可能な言語グリッドサービスノードの 一覧が表示されているため、言語資源を配備したサービスノードを選択しチェックボッ クスをクリックします。配備したサービスノードを全てチェックした後、「Deploy」ボ タンをクリックすることで、言語資源のステータスを変更できます。
- 6. 言語資源のステータスが変更されると、「Deployment of Language Resources」のページで ステータスが Run と表示されます。また、配備先を確認したい場合は、「List」ボタンを クリックすることで、配備先の一覧を確認することができます。なお、「List」ボタンが クリックできない場合は、言語資源の配備先が登録されていない状況ですので、再度配 備先を選択してください。



図 21:言語資源の配備先選択画面

7.8.2. 言語資源の配備解除

- あるサービスノードに配備されている言語資源を他のサービスノードに移動させる場合、 言語資源の配備を解除し、言語資源のステータスを変更する必要があります。まず、言 語グリッド運営組織用のサブメニューの中から「Deployment of Language Resources」をク リックし、配備を解除する言語資源を選択します。選択した言語資源の行にある 「Undeploy」ボタンをクリックすることで、言語資源のステータスを変更することがで きます。なお、「Undeploy」ボタンがクリックできない場合は、配備先が登録できてい ないことを意味しています。配備されていない言語資源を配備解除することはできませ ん。
- 「Undeploy」ボタンをクリックすると、その言語資源が配備されているサービスノードの一覧が表示されます。配備を解除したいサービスノードを選択し、チェックボックスをクリックします。配備を解除したいサービスノードを全てチェックした後、「Undeploy」ボタンをクリックすることで、配備先の一覧から選択したサービスノードを削除することができます。

7.9. 言語資源のモニタリング

配備された言語資源の原子サービスが登録されると、言語資源は言語サービス利用者に よってアクセスされるようになります。覚書で言語資源の利用を非営利目的に限定してい るため、言語グリッド運営組織は、言語サービス利用者の中に不正に営利目的に利用して いる利用者がいないかどうかモニタリングする必要があります。ここでは、言語資源のモ ニタリングに関する操作方法について説明します。

7.9.1. 利用統計情報・アクセスログの表示

- 言語グリッド運営組織のタスク一覧の中に「"(言語サービス利用者名)" accessed "(言語資源名)" in excess of access limit. Please check whether the user is accessing the resource appropriately.」と表示されていれば、言語資源の利用状況をモ ニタリングして不正に利用されていないか確認する必要があります。
- 言語グリッド運営組織用のサブメニューの中から「Monitoring Language Resources」を クリックすると、言語グリッドに登録されている言語資源の一覧が表示されます。そ の中からモニタリングしたい言語資源を選択し、同じ行にある「Monitor」をクリック します。モニタリングの詳細については、「3.3. 言語資源のモニタリング」を参照下 さい。

7.10. 言語資源のアクセス権の設定

言語資源のモニタリングにより、不正利用している可能性のある言語サービス利用者を 発見した場合、言語グリッド運営組織はその利用者からのその言語資源へのアクセスを禁 止することができます。ここでは、言語サービス利用者のアクセス権の設定方法について 説明します。

7.10.1. 特定の言語サービス利用者のアクセス禁止・許可

- 言語グリッド運営組織用のサブメニューの中から「Control of Language Resources」をクリ ックすると、言語グリッドに登録されている言語資源の一覧が表示されます。その中か らアクセス権の設定を行いたい言語資源を選択し、同じ行にある「Control」をクリック します。
- Control」ボタンをクリックすると、指定した言語資源に対する各利用者のアクセス権の一覧を閲覧することができます。Access Rightの値が Permitted であればアクセスが許可されており、Prohibited であればアクセスが拒否されていることを表します。アクセス権を変更するには、変更したい利用者を選択し、同じ行の「Prohibit」ボタンもしくは「Permit」ボタンをクリックします。アクセス権の設定が変更されれば、Access Rightの値が変更されます。

7.11. 言語資源のアクセス制限の設定

運営組織は、言語資源提供者の代行作業および不正利用防止のために、言語資源のアク セス制限の設定が行えます。

言語グリッド運営組織用のサブメニューの中から「Control of Language Resources」をクリッ クすると、言語グリッドに登録されている言語資源の一覧が表示されます。その中からア クセス権の設定を行いたい言語資源を選択し、同じ行にある「Control」をクリックするこ とで言語資源のアクセス制限の設定が可能です。アクセス制限の追加の詳細については 「3.5.1. アクセス制限の追加」、アクセス制限の削除の詳細については「3.5.2. アクセス制 限の削除」、アクセス制限の初期値の設定の詳細については「3.5.3. アクセス制限の初期値 の設定」を参照ください。

7.12. 言語資源の停止/再開

運営組織は、言語資源提供者の代行作業として言語資源の停止/再開が行えます。 運営組織用のサブメニューの中から「Suspension of Language Resources」をクリックすると、 言語グリッドに登録されている言語資源の一覧が表示されます。

言語資源の停止予約に関しては「3.2.1. 言語資源の停止」、言語資源の停止予約のキャンセルに関しては「3.2.2. 言語資源の停止予約のキャンセル」、言語資源の再開に関しては「3.2.3 言語資源の再開」に詳細が記載されておりますので、ご参照ください。

7.13. 言語資源の削除

運営組織は、言語資源提供者の代行作業として言語資源の削除が行えます。 運営組織のサブメニューの中から「Unregistration of Language Resources」をクリックすると、 言語グリッドに登録されている言語資源の一覧が表示されます。

言語資源の削除予約に関しては「3.1.3. 言語資源の削除予約」、言語資源の削除予約キャン セルに関しては「3.1.4. 言語資源の削除予約のキャンセル」に詳細が記載されておりますの で、ご参照ください。

7.14. 原子サービス(Atomic Services)の登録

運営組織は、言語資源提供者の代わりに言語サービスの登録が可能です。

- 運営組織のサブメニューの中から「Registration of Atomic Service」をクリックします。 クリックすると、言語グリッド利用者一覧が表示されます。
- 2. 代行を行う言語サービス提供者(言語グリッド利用者)名と同じ行にある「Register」 ボタンをクリックします。クリックすると、言語サービスの登録画面が表示されます。
- 3. 言語サービスの登録時に必要な項目を入力し、登録作業を行います。言語サービスの登録に関する詳細は、言語サービス設定の説明をご覧下さい(「4.2.1.原子サービス(Atomic Services)の登録」を参照)。

7.15. 複合サービス(Composite Services)の登録

運営組織は、言語資源提供者の代わりに言語サービスの登録が可能です。

- 運営組織のサブメニューの中から「Registration of Composite Service」をクリックします。 クリックすると、言語グリッド利用者一覧が表示されます。
- 2. 代行を行う言語サービス提供者(言語グリッド利用者)名と同じ行にある「Register」 ボタンをクリックします。クリックすると、言語サービスの登録画面が表示されます。
- 3. 言語サービスの登録時に必要な項目を入力し、登録作業を行います。言語サービスの登録に関する詳細は、言語サービス設定の説明をご覧下さい(「4.2.3. 複合サービス (Composite Services)の登録」を参照)。

8. おわりに

マニュアルの内容に不明な点がございましたら、下記の連絡先にお問い合わせください。 問い合わせ先: operation @langrid.org